

【特別企画】 渡辺委員長&青年部 対談!

いつも気になっていたあれこれについて、宮教組の渡辺孝之委員長と組合の青年部が語り合いました!

※渡辺孝之委員長…【委】 青年部員…【青】 司会…【司】 で表示



組合に入っても教師は続けられるけど、組合の魅力は?

青年部のみなさんが組合に加入したきっかけは?

【委】それは、永遠のテーマでもあるな…。(笑) 組合の役割は労働者の暮らしを守る、休暇や権利を守るのがメイン。もう一つ、教員としての専門性を高めたい、教育を豊かにしたいというのが、他の仕事の組合と宮教組の違い。ろ。学びが豊富なのは宮教組の魅力だと思っています。

組合に加入しなくても教職員として働けます。でも、組合は給料や労働条件についても交渉しています。それらは、組合での交渉なしに、当局が一方的に決められないことになっています。組合がないとこの交渉はできないのです。

これまでの交渉によって上がった給料やその他の新しい権利は組合員だけが対象になれば…という声は出ます。だけど、みんなのために頑張っていることを知ってもらって力を貸してほしいと思っています。

組合に加入している理由は、人によっていると思ういます。活動できないけれど、組合費を出すだけでも支えていきたいという方もいらっしゃいます。



【青】採用後すべ、何をしていたか分からなくて…。春の教育講座に参加したんです。学生の時の私を覚えてくださった先生がいて、声をかけてくれたんです。よくわからないままに加入していました。(笑)

でも、勉強したくて、情報がほしくて、入るのは悪くないかも。制度を教えてもらって、知って得することも。職場で相談できないことも言えなりました。

【青】初任で苦しいなというとき、忙しい近くの先生には相談できなくて…。学校では吐き出せないものも組合には相談できました。休日は仕事のことを考えたくなくて、組合をやめようと思ったこともあったけど、行事に行ったら楽しくて、今ここにいます。(笑)

【青】働き始めたときは、組合の存在を知らなくて…。ある研修会で一緒になった先生に声を掛けられて、青年部の宿泊学習会に参加して、いろんな先生とつながれたんです。学び続ける教師って言われるけど、一人では限界。加入したことで、確実に学びの機会が増えました。新たに気になることも増えて、深めることができました。



【青】同僚の先生に「組合って何をしているの?」と聞いたことがありました。交渉や権利の話をしてくれて…。そういう人がいると初めて知りました。

以前から、モヤモヤしていることがあって…。自分は教育大だったし、これから同じような人たちとしか関わっていかないかもと思いました。現場に出ても立派な先生たちが多くて…。生きていく世界がせまくなってきた。そんな中で、民間で働く友達と話すのが面白くて、組合も全員入っているよと言われました。学校の常識と一般社会の常識のずれがすごく嫌だったんです。それが、組合員の同僚の先生と話したときにスッキリしたんです。自分が実際に交渉で矢面に立たなくても、組合費を出すことで、助けになれるならと。自分たちが使っている権利も自分と主張して使えるようになると言われました。モヤモヤがとれて加入しました。

【青】大学時代の恩師の影響があって、組合は入らなきゃいけないものだと思うました。働き始めてからは組合の先生に出会わず、加入の仕方がわかりませんでした。数年たって、春の学習会の案内が来たから参加してみたいです。学習会の内容が良かったら加入しようと思っていて、良かったから加入しました。(笑)

一番の思いは、組合に入っているのが普通になってほしい。学校の外に仲間がいると仕事がいやしくなると思いません。その良さを広く知ってもらえたら、入ってくれる人増えるかな…。

【司】ちなみに、渡辺委員長の加入のきっかけは何ですか?

【委】学生だったころ、戦後の教育史を学ぶ中で、村山俊太郎さんの妻の村山ひでさんの話を聞いたことがありました。「いいですか、若い人たちは、組合には入るんですよ。」と言われました。

採用された後に、同学年の先生が、組合に入りたかったですけど…、と言ったときに、あ、俺も!と言いました。(笑)



加入を迷う理由に組合費のことがありますがよね。何に使われているのですか？

【委】使われ方の一番は専従役員（学校を休職して組合の仕事に専門に行う人）の給料です。

私は現場にいないが、委員長をしているので、年休や職専免で交渉に出ています。すべてそれでは無理があるので、組合として専従をお願いしています。交渉や学習会の企画等、現場で働きながらやるには厳しいことをしてもらっています。組合員が少なくなれば、専従役員も少なくなってしまう。組合に入って、組合費を払っているだけでも、労働環境を守る活動を支えていることになるんです。

組合費は、宮教組では初任者は3000円程度。入りやすいように減免しています。現在の賃金や職場での身分、権利や保障…。組合のおかげで私たちは安心して働けます。組合費はそのための経費と考えて、ぜひ組合に加入して、支えてほしいと思います。



【司】学習会の補助とかもありませんよね？宿泊参加する際に、組合員は安くしてもらえたり、県外研修の旅費を出してもらえたりすることもありませんよね。

【青】職場で組合への偏見があったりすると立場的に苦しい時もあります。正直に言ってしまうと…熱心な方をみて、やりすぎなんじゃないかな？と思うことも…。(笑)

これからの組合について。若い世代へのメッセージは？

【委】みなさんそれぞれに感じる組合の魅力があると思います。それをまず、同世代の人たちにも伝えてほしいです。信頼できる先輩がいるとか、お世話になった思いがあれば、次の世代の人に同じようにしてあげてほしい。

私も若い人たちの思いを大事にしたいのですが、みなさんは今どのように思っていますか？

【青】今は、平日の時間が辛すぎ…。休日は仕事から切り離したいというのが本音です。そういう若手は多いと思います。

【司】そろそろお時間となりました。ありがとうございました。貴重な話をありがとうございました。

【委】青年部のみなさん、しんどいな…という思いを抱えすぎず、できるところでこれからも支えてください。

【全】ありがとうございました。

加入はこちら

お近くの組合員に相談いただいてもかまいませんが、宮教組（022-234-4161）に連絡をいただくか、下のQRコードから加入することができます。あなたも宮教組に！



実際に行われている交渉



開催された学習会



職場でも生かそう！ 2022年 教育課程編成資料

宮教組で、各学校からの情報を基に作成しています。「やめる！」「減らす！」「変える！」の項目に分けて、様々な事例を載せていますので必見です！！

また、県教委との確認事項等も紹介していますので、今すぐの活用や、来年度の教育課程編成のための参考資料にしてください！

資料の詳細は宮教組HPで確認することができます。組合員の方がいる分会へは12月上旬に発送していますので、ご確認を！



宮教組 HP は QR コードで！



宮教組キャラクター ネクストくん